

タイ洪水への職員派遣の出発式及び帰還報告が行われました

企画部企画課

タイ洪水への職員派遣の出発式及び帰還報告会が平成23年11月28日(月)に広島合同庁舎2号館8階会議室で開催されました。

戸田局長からの挨拶の後、国際緊急援助隊・排水ポンプ車チームの隊員として現地に派遣される三次河川国道事務所齋藤一正建設監督官が「タイ国民の生活、経済活動が一日も早く正常化するよう尽力したい」と決意表明を行いました。派遣期間は11月29日から概ね3週間程度、活動内容は「国土交通省から現地に派遣中の排水ポンプ車を使った氾濫水の排水対策に関する指導・助言を行う。」こととなっています。

その後、11月9日(水)～11月23日(水)までタイに派遣されていた企画部秋山良壮環境調整官から「タイ政府並びに現地スタッフが一致協力して、地方整備局が保有する排水ポンプ車を海外で初めて用いた排水活動を行い成果を上げることが出来た」と現地での活動報告が行われました。



出発式、帰還報告会の終了後に記者によるインタビューが行われ、約30分に及ぶ取材が行われました。



活動報告内容(一部抜粋)

国際緊急援助隊・排水ポンプ車チーム の活動報告

(11月9日～11月23日)

平成23年11月28日
中国地方整備局 企画部 環境調整官
秋山 良壮



排水ポンプ車による排水

